

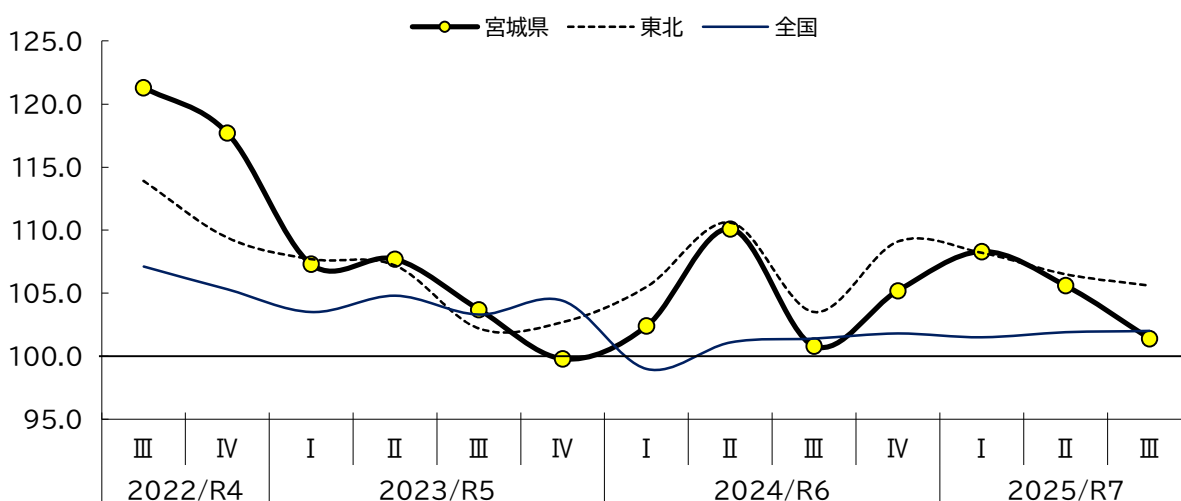
## 令和7年7～9月期 宮城県鉱工業生産指数の動向

### 《 概 況 》

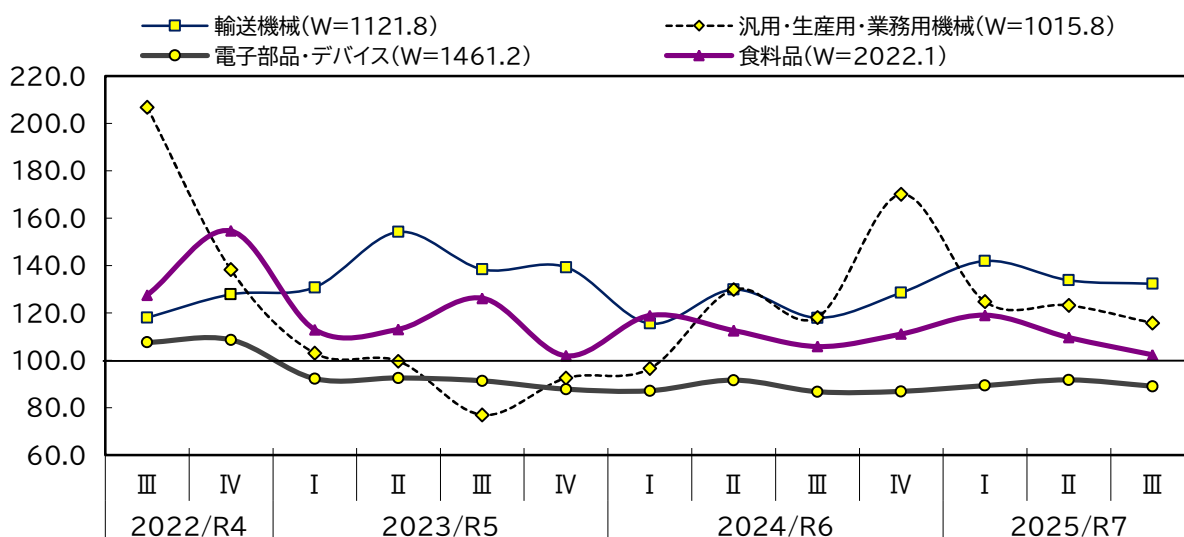
本県における令和7年7～9月期の鉱工業生産指数(季節調整済 令和2年(2020年)=100.0)は、101.4で、前期から▲4.0%の低下となった。

なお、東北は105.6で▲0.8%の低下、全国は102.0で0.1%の上昇となっている。

### 鉱工業生産指数の推移 (令和2年(2020年)=100.0)



### 主な業種の生産指数の推移 (季節調整済 令和2年(2020年)=100.0)



四半期別指数の推移（季節調整済 令和2年(2020年)=100.0）

業 種	当 期 の 動 向		R6年 Ⅲ	Ⅳ	R7年 Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
鉱 工 業	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	100.8 ▲8.4 ▲3.8	105.2 4.4 7.1	108.3 2.9 3.6	105.6 ▲2.5 ▲4.1	101.4 ▲4.0 0.7
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属	2期ぶりのプラス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	101.4 0.0 0.8	88.4 ▲12.8 ▲13.6	90.6 2.5 ▲13.4	79.2 ▲12.6 ▲21.7	83.7 5.7 ▲17.4
金 属 製 品	3期ぶりのマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	90.1 ▲4.6 ▲7.1	87.0 ▲3.4 ▲9.8	88.4 1.6 ▲7.8	94.5 6.9 0.2	87.9 ▲7.0 ▲2.1
汎 用 ・ 生 産 用 ・ 業 務 用 機 械	3期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	118.1 ▲9.1 39.9	170.1 44.0 68.1	124.7 ▲26.7 31.3	123.2 ▲1.2 ▲4.7	115.7 ▲6.1 ▲0.4
電 気 機 械	2期ぶりのプラス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	130.1 ▲14.1 15.3	139.2 7.0 16.3	142.4 2.3 ▲0.4	133.1 ▲6.5 ▲12.0	143.4 7.7 9.7
情 報 通 信 機 械	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	47.9 2.4 ▲31.3	49.9 4.2 ▲15.7	55.9 12.0 8.3	53.8 ▲3.8 14.6	49.2 ▲8.6 2.8
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	4期ぶりのマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	86.7 ▲5.3 ▲4.5	86.9 0.2 0.0	89.3 2.8 ▲0.5	91.7 2.7 0.3	89.0 ▲2.9 2.8
輸 送 機 械	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	117.9 ▲9.2 ▲13.5	128.5 9.0 ▲3.6	141.9 10.4 18.8	133.8 ▲5.7 0.8	132.3 ▲1.1 11.1
窯 業 ・ 土 石 製 品	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	83.9 ▲4.1 ▲1.1	87.9 4.8 5.8	89.8 2.2 5.4	86.0 ▲4.2 ▲1.7	85.1 ▲1.0 1.5
化 学 , 石 油 ・ 石 炭 製 品	2期連続のプラス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	117.3 ▲20.4 28.5	116.2 ▲0.9 11.9	98.4 ▲15.3 ▲13.3	113.0 14.8 ▲20.0	118.9 5.2 6.0
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2期ぶりのマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	90.7 ▲2.3 ▲12.8	91.7 1.1 ▲8.2	87.4 ▲4.7 ▲7.7	87.9 0.6 ▲5.2	87.4 ▲0.6 ▲3.5
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	82.6 ▲3.8 ▲1.1	81.4 ▲1.5 ▲0.7	92.3 13.4 8.0	88.3 ▲4.3 1.7	81.1 ▲8.2 ▲2.1
織 維	2期ぶりのプラス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	79.0 5.3 0.0	73.7 ▲6.7 ▲4.0	76.1 3.3 ▲6.1	74.1 ▲2.6 ▲1.2	78.3 5.7 ▲1.3
食 料 品	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	105.8 ▲6.0 ▲18.7	111.1 5.0 7.4	119.0 7.1 ▲2.8	109.6 ▲7.9 ▲2.6	102.2 ▲6.8 ▲3.3
ゴ ム , 皮 革 製 品	3期ぶりのマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	98.6 ▲0.9 ▲11.9	91.2 ▲7.5 ▲15.2	98.8 8.3 ▲5.4	100.2 1.4 0.8	92.0 ▲8.2 ▲6.5
印 刷		生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	X X X	X X X	X X X	X X X	X X X
木 材 ・ 木 製 品	2期連続のマイナス	生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	84.8 ▲1.4 ▲1.9	85.4 0.7 ▲1.2	95.6 11.9 19.2	88.4 ▲7.5 3.0	75.5 ▲14.6 ▲10.5
そ の 他 製 品		生 産 比 前 期 比 前年(同期)比	X X X	X X X	X X X	X X X	X X X

## 利 用 に あ た っ て

- 1 宮城県鉱工業生産指数(IIP=Indices of Industrial Production)の目的  
本県の鉱工業生産活動の動向を、総合的かつ迅速に把握することを目的としている。
- 2 基 準 時  
令和2年(2020年)を基準時とする。したがって、指数値は令和2年の年平均を100.0とした比率で示し、ウェイトは令和2年(2020年)の産業構造による。
- 3 分 類  
「業種分類指数」は、日本標準産業分類を基本としている。
- 4 採 用 品 目  
採用品目数は、鉱工業全体で172品目である。
- 5 ウ ェ イ ト  
ウェイトは、個々の品目の鉱工業全体に占める重要度のことであり、鉱工業全体を10,000.0とした構成比で表している。ウェイトは付加価値額ウェイトであり、その算出にあたっては「令和3年経済センサス-活動調査」を基礎にしている。
- 6 指 数 作 成 の 方 法  
指数の算式は、基準年次の固定ウェイトで加重平均するラスパイレス方式である。
- 7 季 節 調 整  
季節調整とは季節変動を除去することであるが、本県ではセンサス局法(X-12-ARIMA)によって季節指数を求め、原指数を季節指数で除して季節調整済指数を算出している。
- 8 数 値  
表中の「X」は秘匿(調査事業所が少なく、個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため公表できない数値)を示す。  
※1又は2の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため秘匿した箇所である。また、3以上の事業所に関する数値であっても、1又は2の事業所の数値が前後の関係から判明する箇所も秘匿とした。
- 9 資 料  
経済産業省:「経済産業省生産動態統計調査」  
経済産業省:「鉱工業(生産・出荷・在庫)指数の動向(速報)」  
東北経済産業局:「東北地域の鉱工業生産動向」  
厚生労働省:「薬事工業生産動態統計調査」  
宮城県:「宮城県工業動態統計調査」

この四半期報に関する問い合わせは下記に御連絡ください。

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県企画部統計課産業経済班

TEL 022-211-2457

ホームページ(統計課公表データ)

アドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/toukeidata.html>